

普段の一日も、お客様を迎える時も、花のある食卓にしよう。



ガラス作家・高臣大介氏の『ガラスの箸置き兼一輪挿し』
～映画「しあわせのパン」の舞台、月浦町より～

北海道洞爺湖月浦にあるガラス工房で、作家さんの手によって、ひとつひとつ手作りされた、ガラスの箸置き兼一輪挿しです。無色透明なガラスを「宙吹き」という技法で作っていますので、ひとつひとつ風合いが違います。

名入れも対応可能です。



スタッフが使ってみました！
ガラスのやさしい丸みと透明感が、
何とも素敵な箸置きです。
箸置きとして使わない時には、
一輪挿しとして玄関などに使っても。

一輪挿しと箸置き

¥2,415

申込番号 : BG-1

セット内容 : 1個

サイズ : 一輪挿し (口径約 20mm)
箸置き (幅 65×高さ 60mm)